



木立の色づきが早まってきました。自然へ目を向けると、今年は災害の多かった年という印象ではないでしょうか。私の報告となりますが、7月の大阪北部地震とその後の西日本豪雨災害地（広島県坂町）で、の延べ10日間の被害実態調査に関わる活動がようやく一段落しました。とりわけ、坂町には全国各地から多様な専門職が集結しましたが、そこで初めて「DWAT = Disaster Welfare Assistance Team」という言葉を聞きました。災害派遣医療チームのDMATのイメージですが、地震などの発生後、被災地の避難所などで高齢者や障害者、乳幼児らを福祉の面から支援する災害派遣福祉チームの略称です。

東日本大震災後、被災地で高齢者や障害者らへの支援として、岩手県や京都府がいち早く福祉専門のチームを構成し、今年6月には兵庫県もスタートしました。厚生労働省においては、2012年度から都道府県単位の災害福祉支援ネットワークの構築を推進しており、今後、全国どこで発災してもDWATの派遣によって、福祉・介護サービスが災害時にも途切れることなく必要な方に提供される制度を目指しています。

京都府では、平成26年度12チームが編成され、128名がDWATに登録をしており、その活動は災害時だけではなく、京都DWAT養成研修・訓練への参加、「福祉避難サポートリーダー養成研修」への参画、地域の防災訓練や行事等への参加というように、災害に備えて平常時の地域づくりへの協力など災害に強い街づくりの活動を行っています。

大阪府においても立ち上げるべく準備が急がれており、大阪社会福祉士会では、災害支援プロジェクトチームが構成され、豊能支部からは2名の会員さんが牽引の役割を担っておられます。この養成研修を受けた人は、「所属法人の施設が福祉避難所の指定を受けており、施設での受入イメージを持つことができた」と、感想を述べておられ、福祉の職能団体として、災害時にも最低限の業務が維持継続できるように様々な準備が求められています。災害に会った時のイメージは、養成研修の疑似体験を通して培うことができ、業務に対して改めて心構えを持つことができるのだらうと思います。

さて、大阪社会福祉士会においても、DWATを構成する災害支援「活動支援者登録」が急がれるところです。職場の理解と上司の許可が必要になると思われますが、是非多くの会員さんが登録されることを期待しております。

豊能支部長 川原 千鶴子

## 今後の予定

### <支部運営会議>

日時：11月9日（金）午後7時00分～  
場所：豊中市千里文化センター（コラボ）

### <支部研修会>

日時：11月17日（土）10:00～  
場所：千里朝日阪急ビル14階 2号会議室

### <支部懇親会>

日時：12月14日（金）午後7時00分～  
場所：白木屋 千里中央南口駅前店

“援助する人される人の関係を超えた”

ソーシャルワーク実践 ⇒詳細別紙

⇒詳細裏面

2018年 今年も良くがんばりました^^

# 豊能支部 忘年会やります！

今年もお疲れ様でした♪ 豊能支部の忘年会を行います。支部会員に限らず、支部の活動にご参加いただいた方、その他、ご家族、お友達も大歓迎です。

日時：平成30年12月14日(金)  
19時00分～(2時間程度)

場所：白木屋 千里中央南口駅前店  
豊中市新千里東町1丁目3-302 せんちゅうパル3階  
TEL 06-6872-5988

参加費：4000円

.....  
<参加申し込み> (12月3日締め切り)

FAX 06-6871-9334 (株)鶴亀 桑原 宛)

ふりがな 氏名	(他_____名)
所属支部	
連絡先 電話番号	
メール アドレス	
今年の反省 来年の抱負 なんでも一言 どうぞ！	

FAX 又は上記の内容を [tsurukame@soleil.ocn.ne.jp](mailto:tsurukame@soleil.ocn.ne.jp) まで